



TITLE:

あとがき

AUTHOR(S):

---

CITATION:

あとがき. 東南アジア研究 1968, 6(1): 242-242

ISSUE DATE:

1968-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/55480>

RIGHT:

## あ と が き

秋風の立ちはじめる頃になって、やっと第6巻第1号をお届けできる運びとなった。今号は出版業者決定の手續遅延のため3カ月近くも発行が遅れてしまった。執筆者をはじめ多くの方々に迷惑をかけたことを、ここに深くおわび申しあげる。

第6巻よりの新しい試みとして次の2点を探り入れてみることにした。一つは、従来の「論文」「報告」「現地通信」「図書紹介」という別に加えて、「資料・研究ノート」というカテゴリーを設けたことである。しかし本号では該当するものがなかった。もう一つは、各論文、報告、資料・研究ノートの第1ページの上に「東南アジア研究 第〇巻第〇号 年月」を入れることにした。コピー技術の発達によって、最近、別刷の不足分をコピーで補うことが多くなっていることから、掲載誌が不明では不便であるとの声をしばしば聞くので、そのご要望にお応えすることにしたのである。

遺稿となった元千葉大学教授故百瀬静男博士の大部にわたる論文“Prothallia of the ferns from Thailand”について一言述べたい。博士は田川基二助教授（理学部）らが2度のタイ国植物調査旅行（第1回1965年3～4月、第2回1965年11月～1966年2月）で採集し持ち帰られたシダの胞子の発芽に成功し、その前葉体について研究を続けられていた。昨年夏、博士は食道ガンの大手術をうけられたにもかかわらず、静養の暇も惜しんで研究の完成に没頭されていたが、脱稿後まもなく本年3月6日、不幸にして他界された。残された膨大な原稿は、田川助教授・岩槻邦男助手（理学部）のご努力によって整理され、本号に掲載の運びとなったものである。博士のご冥福を祈り、謹んで哀悼の意を表すとともに、出版に関して種々お世話下さった田川助教授ならびに岩槻助手に心より感謝する次第である。

### 執 筆 者 紹 介

西 田 龍 雄	京都大学文学部助教授（言語学）
石 井 米 雄	京都大学東南アジア研究センター教授（タイ国近代史）
中 野 秀一郎	長崎大学教養部講師（社会学）
故百 瀬 静 男	元千葉大学留学生部教授（植物分類学）
森 山 徐一郎	京都大学工学部教授（非鉄冶金学）
永 積 昭	東京外国語大学助教授（東南アジア史）
貴 島 恒 夫	京都大学木材研究所教授（木材組織学）
桂 満希郎	タマサート大学講師（言語学）
本 岡 武	京都大学東南アジア研究センター教授（農業経済学）
福 岡 誠 行	頌栄短期大学助教授（植物分類学）
岩 槻 邦 男	京都大学理学部助手（植物分類学）
野 口 英 雄	京都大学大学院工学研究科（建築学）
矢 野 暢	広島大学政経学部助教授（政治学）